

栃木県立宇都宮高等学校生物部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○様々な危険を想定し、怪我や事故等の防止と対処法について顧問と生徒全員が共通理解を持ち、安全第一で活動する。 ○自然や動植物等、生き物に関する探究心を育て、継続的な調査や飼育、研究により成果を得る。 ○活動を通して、自然や生き物を慈しむ心を育てると共に、責任感や協調性を養う。	
活動方針	○常に安全に留意し、整理整頓を心掛ける。 ○宇高および地域の自然を継続的に調査・探究するとともに、自然の保護、保全活動に取り組む。 ○活動の成果を宇高祭、各種展覧会・発表会、専門雑誌等に発表する。 ○部員同士、顧問とのコミュニケーションを密にし、活動の活性化、研究内容の充実を図る。	
休養日	○学校休業日は基本的に休養日とする。 ○長期の連休の際には、飼育・培養・栽培生物の管理のため必要最小限の人員、時間で活動する。	
活動時間	○平日放課後、2時間程度。18時下校を目安とする	
月	参加予定大会等	その他
4月	○新入部員勧誘	○生物部菜園の栽培開始
5月	○生物部菜園の手入れ ○個人研究	○校内、校外周辺地域の生き物生態調査 ○ひょうたん池生息の絶滅危惧種「イシカワモズク」の継続観察
6月	○個人研究	
7月	○個人研究 ○生物オリンピック参加	
8月	○学校祭準備 ○個人研究	
9月	○学校祭 企画・展示 ○日本学生科学賞 応募	
10月	○個人研究	
11月	○日本学生科学賞 中央審査会 ○個人研究	
12月	○栃高文連 自然科学部会 研究発表会 ○個人研究	
1月	○栃木県理科研究展覧会並びに発表会 応募 ○個人研究	
2月	○個人研究	
3月	○個人研究	